

協働事業相互評価書

事業名 企業・NPO・大学パートナーシップミーティングin平塚・大磯・二宮
団体名 NPO法人湘南NPOサポートセンター
協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課
評価実施日 令和6年1月24日

1 協働事業の成果

市民活動に関する幅広い知見と地域におけるネットワークを有する中間支援組織と県、平塚市・大磯町・二宮町との連携・協働で事業を行ったことにより、多様な主体の協働によるプログラム提案を行うことができ、想定以上の広がりが見えた。またグループディスカッションではメンバーを変えて2回行うことで、参加者同士の交流の輪が広がったと思う。自由参加の交流会では、活発に参加者同士が交流する様子が見受けられた。

2 協働事業における協議の状況

事前打合せの実施及び電話、メールで随時連絡を取り、互いの進捗状況等について必要な情報共有を行いながら、対等な協議を行うことができた。また、県のコーディネートにより、1市2町との連携もスムーズに行うことができた。

3 協働事業における役割分担

当初計画した役割分担により、それぞれが機能を発揮し、適正な事業実施ができた。

4 その他

平日開催としたところ、企業8社12名、NPO等13団体21名、大学3校3名、行政4団体11名からご参加いただいた。また、交流会では、連絡先の交換や近況報告が活発に行われており、今後の協働のきっかけになったと思う。

課題としては、小田原・藤沢など、他地域からも広く参加いただいた一方、平塚・大磯・二宮からのNPO/市民活動団体の参加が若干少なかったことから、開催日や広報の仕方など更に検討が必要と感じた。グループディスカッションは企業・NPOが半々になるように調整したが、それに対する参加者の感想があれば、次回の参考としたい。